

令和5年度 葛飾区主任介護支援専門員レベルアップ研修開催のお知らせ

葛飾区では、主任介護支援専門員の皆様に現場で役立つスキルを学んでいただきたく、レベルアップ研修を開催しています。

今年度は、居宅介護支援事業所においてのチーム作り、コンフリクトマネジメントについて学び、独居で困窮している方の事例検討会を行うなど大変充実した内容となっております。この機会にぜひともご参加ください。

1 受講対象者・推薦要件

- (1) 葛飾区内の指定居宅介護支援事業所等に勤務する主任介護支援専門員
(常勤・非常勤問いません)
- (2) 全日程参加可能な方
※1事業所につき1名までの参加とします。

2 定員

30名 ※定員を超える場合は選考の上、受講を決定します。

3 日時及び会場

※会場は次ページ地図参照

	日付	時間	会場	部屋
①	令和5年5月31日(水)	午後1時30分 ～3時30分	ウィメンズパル内 男女平等推進センター	2階 視聴覚室
②	令和5年6月16日(金)			
③	令和5年7月31日(月)			

※全日午後1時受付

4 研修内容・講師

「主任介護支援専門員レベルアップ研修日程・カリキュラム」「講師プロフィール」のとおり

5 受講料

1人3,000円 ※受講日初日に、受付にて集金します。

6 感染症予防対策と受講者へのお願い

- ・会場内は換気のため、会場の扉や窓を定期的に開放、もしくは開放したまま研修を実施いたします。
- ・運営にあたる職員はマスクを着用いたします。また、講師はマスクを着用したまま研修を行う場合があります。
- ・受講者の皆様にはマスクの着用や「咳エチケット」へのご協力をお願いします。
- ・受講者各位にて事前に検温くださいますようお願いいたします。体温が37.5度以上ある場合は、ご参加を見合わせていただきますようお願い申し上げます。

7 その他（主任介護支援専門員更新研修との関係について）

本研修は東京都主任介護支援専門員更新研修事業実施要綱3対象者（3）主任介護支援専門員としての資質向上要件アに該当します。

※受講終了後に修了証を交付いたします。ただし、欠席、遅刻、早退をした方には原則修了証を交付することはできません。

【申し込み方法】

以下の QR コードを読み込んでいただくか、又は URL から、申し込み受付フォームにて必要事項を入力し、お申し込みください。



URL : <https://logoform.jp/form/Ehiz/273120>

《申し込み期限》 令和5年5月25日（木）

※申し込みの受付連絡はいたしません。ご了承ください。

※受講の可否については研修開催日前日までにメールにてお知らせします。

メールが届いていない場合は担当までご連絡ください。

【問い合わせ先】

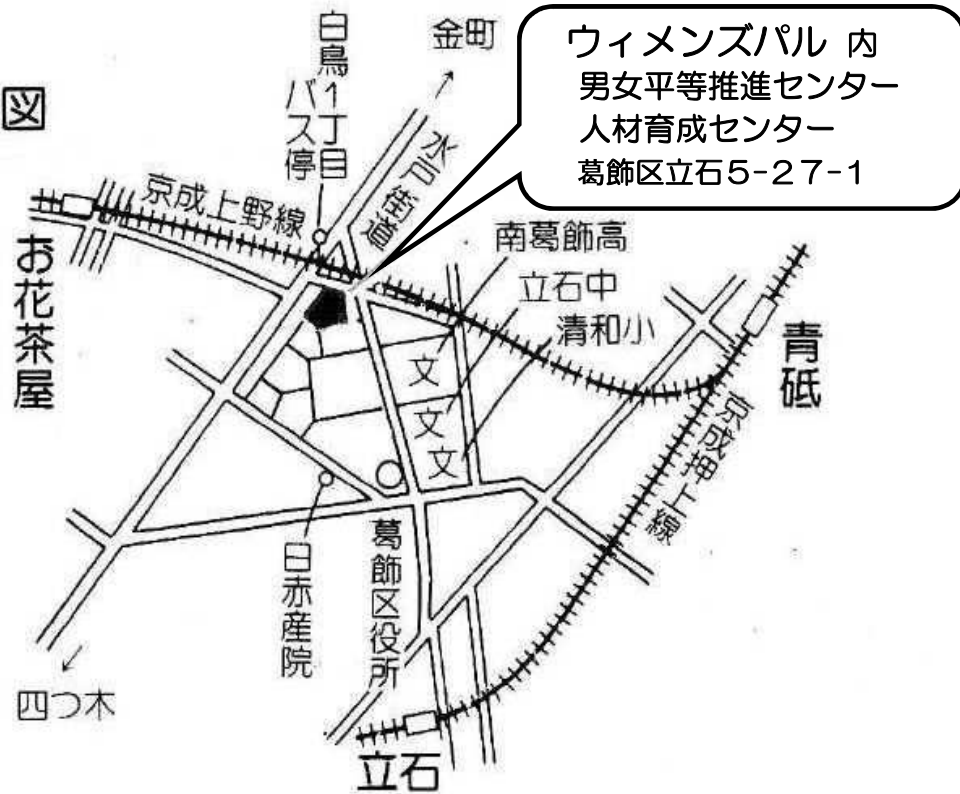
葛飾区福祉部介護保険課事業者係 担当者：河辺（こうべ）

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 TEL 3695-1111（内線）2367
（直通）5654-8251

E-mail : kaigo@city.katsushika.lg.jp（介護保険課事業者係メールボックス）

【地 図】 会場周辺は駐車場が限られていますので、公共交通機関をご利用ください。

案内図



令和5年度 主任介護支援専門員レベルアップ研修 日程・カリキュラム

	実施形式	日程	時間	会場	定員	研修テーマ	実施内容	講師名
1日目	対面	5月31日(水)	13:30～15:30	ウイメンズバル 視聴覚室	30	事業所をチームにしよう！！ ～より高みを目指して～	3名以上の居宅介護支援事業所は、事業所を目標達成に向かうチーム集団へ。1～2名の居宅介護支援事業所は、コンフォートゾーン(居心地の良い場所、ぬるま湯)から抜け出し、追加で職員を採用する、時代についていくため新たなスキルを身に付けるなど、発想を転換し、成長するための手法を学びます。	一般社団法人あたご研究所 代表理事 千葉県介護支援専門員協議会理事 後藤 佳苗 氏 (看護学修士、保健師、介護支援専門員)
2日目		6月16日(金)				～コンフリクトマネジメント～ 専門職同士の対立を解決する	専門職であるからこそ、コンフリクト(対立)は生じやすく、一方の意見が振りつぶされるとwin-loseとなり、自分の意見が通らなければlose-win、お互いの感情がぶつかるとlose-loseになります。win-winのため、コンフリクトを解決するマネジメント手法を学ぶと共に、適切なコンフリクトの取扱いについて、運営指導を活用して確認します。	
3日目		7月31日(月)				独居で困窮している方、 身元引受人のいない方の支援について ～事例検討会～	参加者より、実際に困っているケースの事例を募集し、当日1～2事例の検討を行い、解決方法を参加者で考えてみましょう。一人で抱え込んで考えるよりも、みんなで知恵を出し合って、地域の課題解決へつなげましょう！！	十字女子学園大学 人間生活部 人間福祉学科 教授 今井 伸 氏 (社会福祉士・介護支援専門員・教員免許)

一般社団法人 あたご研究所 代表理事 後藤 佳苗 氏

【資格等】

看護学修士（地域看護学）、保健師、介護支援専門員、千葉県介護支援専門員指導者
千葉県介護予防指導者、千葉市認知症介護指導者、特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会理事

【略歴・現在の活動】

千葉県職員（行政保健師）として、保健所、精神科救急病院、千葉県庁母子保健主管課
千葉県庁介護保険担当課等に勤務し、2005年4月～現職。

介護保険及び高齢者の保健福祉を中心に、①ケアマネジメントの研究 ②実務者の資質向上に資する研修 ③保健福祉系の試験対策等を通し、対人援助職の資質向上等に精力的に活動している。

○現在の活動と近著

ケアマネジャー、介護職、行政等職員などに対し年 200 回以上のセミナーを全国で担当。
「ケアプランの書き方（中央法規）」、「記載例で学ぶ居宅介護支援経過（第一法規）」、「ケアプラン点検ハンドブック（ぎょうせい）」など著書も多数

十文字女子学園大学

副学長 今井 伸 氏

【経歴】

学位：大正大学大学院文学研究科社会福祉学専攻修了（文学修士）

資格：社会福祉士・介護支援専門員・教員免許

職歴：明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業後、東京都練馬区職員として重度障がい者施設ケアワーカー・老人福祉センター相談員・生活保護現業員・練馬地域包括支援センター所長・練馬区高齢社会対策課長・練馬区総合福祉事務所所長を歴任

【主な担当科目】

公的扶助論、社会保障論

【研究テーマ】

低所得高齢者の社会保障、福祉行政における公的責任のあり方

【著書・論文】

「低所得高齢者の介護保障」単著 白峰社、2005

「公的扶助制度の運用における課題」鴨台社会福祉学論集、2005

「介護保険制度改正と低所得者施策のゆくえ」鴨台社会福祉学論集、2006

「どうするあなたの社会保障3」共著 旬報社、2008

「介護保険サービス百科」共著 医歯薬出版、2008

「行政直営による地域包括支援センターの運営と課題」月刊ゆたかな暮らし、2008

「介護保険制度と低所得高齢者」しなやかに凛として 中央法規、2008

「ソーシャルワーカーの社会福祉原論」共著 大正大学出版会、2009

「地方自治問題解決事例集 福祉編」共編 ぎょうせい、2013

「介護保険制度における費用負担のあり方」田園調布学園大学紀要 第7号、2013

「福祉実務相談室 共編 ぎょうせい 2015」

「わかるみえる社会保障論 編著 2016」

【社会活動】

日本社会福祉学会、日本ケアマネジメント学会、全国公的扶助研究会

練馬区社会福祉事業団監事、社会福祉法人奉優会評議員

練馬区福祉政策アドバイザー、練馬区高齢者施策アドバイザー